

平成23年度ワークショップ「高速シーケンスによる新たな研究アプローチ」

植物科学グローバルトップ教育推進プログラム 主催

平成23年6月8日（水）

NAIST バイオサイエンス研究科 大講義室

12:30～13:00	受付
13:00～13:15	開会の挨拶及び植物グローバル紹介（倉田 哲也）
13:15～13:55	大島 拓（NAIST） 「次世代シーケンサーを用いた細菌の比較解析」
13:55～14:35	打田 直行（NAIST） 「シロイヌナズナにEMSで導入した原因SNPのゲノムシーケンスによる迅速な同定法」
14:35～15:15	金 鍾明（理化学研究所） 「シロイヌナズナの脱アセチル化酵素 HDA6によるエピゲノム制御」
15:15～15:55	佐藤 修正（かずさDNA研究所） 「新型シーケンサーを用いた植物ゲノム解析」
15:55～16:15	休憩
16:15～16:55	鈴木 孝征（JST-ERATO） 「高速シーケンサーを発現解析と変異株に使ってみた」
16:55～17:35	矢野 健太郎（明治大学） 「大規模遺伝子発現データからの遺伝子探索法」
17:35～18:15	西山 智明（金沢大学） 「de novo アセンブリーの現状と第3世代シーケンサーの展望」
18:30～20:30	情報交換会（ミレニアムホール）